

■三井高利 豪商。革新的商法を創始，多くの子に恵まれ，商売の各部門を担当させ，財閥三井家の家祖となった。
みついたかとし
元和大殉教・1622＝ 伊勢松坂の生れ，高俊の四男。
徳川家光將軍1623＝ 1歳：

糸割符拡大・1631＝ 9歳：
徳川秀忠没・1632＝10歳：
鎖国令始・・・1633＝11歳：父高俊死す。

参勤交代始・1635＝13歳：_母殊法の命を受けて，江戸の長兄俊次の店を手伝う。

鎖国令Ⅴ・・・1639＝17歳：_長兄の江戸本町4丁目の店を任されていた次兄が松坂に返され，替わってその店を主管，
寛永飢饉始・1640＝18歳：
家光鎖国完成1641＝19歳：

_本町二丁目に広大な屋敷を買い取るほど資力を蓄えたが，その才覚を恐れた長兄の差し金で，
慶安御触書・1649＝27歳：_次兄の死去を契機に，母養育のためと松坂に帰郷させられ，母の配慮でかねと結婚。

徳川家光没・1651＝29歳：
承応事件・・・1652＝30歳：_金融業を始める。
野郎歌舞伎始1653＝31歳：長男高平生まれる。
新利根川完成1654＝32歳：次男高富生まれる。

以後，毎年のように子が生まれ，
明暦の大火・1657＝35歳：
人身売買禁止1658＝36歳：_
郷貸や大名貸等を営みつつ，

松平信綱没・1662＝40歳：この年八男までが生まれた(七，八男は生後すぐに死去)。

_江戸開業の夢の実現をめざし，
酒井忠清大老1666＝44歳：
入鉄砲出女令1667＝45歳：*まず長男高平を長兄の江戸店に送り込む。
足利学校再建1668＝46歳：_続けて次男高富を送り込んで，

_長兄の酷使を見込んで商人教育，
東南海運確立1672＝50歳：_三男に加え，手代クラスの店員数名まで江戸に送って，一文も使わず人材育成するうち，
越後屋お七・1673＝51歳：*長兄俊次が死去するや，江戸および京都に店を開き呉服業(越後屋)を創業。式目も定める。この年までに
長女から四女，九男も生まれ，早くも長男，次男を江戸の長兄俊次の店に出す。
談林俳諧・1675＝53歳：_店前売りの新商法を始めて大ヒット，
・・・1676＝54歳：母が死去。
この頃までにさらに子供が生まれたり，死んだりしている。

徳川綱吉將軍1680＝58歳：剃髪して宗寿と号するも隠居せず，

_呉服屋仲間の妨害を受けるなか，
八百屋お七・1683＝61歳：_江戸に初めての両替店を出した。同時に，薄利多売・掛け値なしの新商法を始める。
堀田正俊暗殺1684＝62歳：
出世景清初演1685＝63歳：

_さらに，三都に店を構えて活動し，
生類憐令始・1687＝65歳：*ついに幕府弘方御納戸御用達となる。
日本永代蔵・1688＝66歳：「日本永代蔵」作者井原西鶴は，大豪商の三井高利がごく普通の人間であることに驚きを示している。

以後，店の拡張，御用達の範囲もどんどん拡大し，息子たちを配置していったが，

奥の細道・・・1693＝71歳：*病を得，遺書を一族に示し，
芭蕉+師宣没 1694＝72歳：_没した。